

## 第16回平和リレー講座 アンケートのまとめ

(高橋地区の戦争遺跡と証言者を訪ねる) 実行委員会事務局 2016年5月

### ◇アンケート回収…28人

*年代	*性別	*参加は
30代… 1人	男… 17人	初めて… 18人
40代… 1人+小学生	女… 9人	2回目… 4人
50代… 3人	未記入… 2人	3回目以上… 6人
60代… 11人		
70代… 7人	*何で知ったか	
80代… 2人	ちらし… 6人	新聞… 14人
90代… 2人	知人… 8人	

### ◇感想や気づいたこと

#### 小学生

・B29のつらいすがすごかったのでまた行ってみたいと思いました。(新聞を見て初参加)

#### 30代

・豊田市の歴史や戦争跡を見ることができ、あらたな発見がありました。伝えていかなければいけないと同時に感じました。責任世代の我々が、次世代につないでいかなければ風化してしまいます。(Iさん、新聞を見て初参加)

#### 40代

・衝撃いっぱいツアーでした。生の声が聴けたことも良かったです。証言者が元気な間に、子ども達に話していただきたいです。小・中学生を中心にツアーが開催されると良いですね。ひまわりや地元ラジオ局などに協力をお願いしてみたいでしょうか。

(Fさん、新聞を見て初参加)

#### 50代

- ・いままで知らなかった事実は、大変雄弁でありました。英二さんのエピソードは大きな支えですね。感謝です。(Nさん、新聞を見て初参加)
- ・今年は参加できて良かったです。資料が細かく用意されていたのは良かった。若い人の参加をどうしていくのが課題。たくさんの参加で良かった。(NMさん)
- ・現地を訪問することで、いかに身近なところで戦争の影響があったかを知ることができました。しおりに印刷されている写真など、やや不鮮明なので、スクリーン等で大映しにして頂けると、より実感しやすくなると思います。(知人から聞いて初参加)

#### 60代

- ・人も物も“戦跡”が少なくなっていると思う。有効に伝える方法をじっくりと工夫する必要があるようだと思います。(Sさん、3回以上)
- ・1の渡合は何回か通ったが、爆弾の落下地点だと初めて知った。2の五ヶ丘の団地も何回か通った所である。3の大滝溪谷は、ハイキングで何回か来たが、その上がB29の墜落地点で標識もあるとは初めて知った。戦争の遺跡を、日本も市も大切に保管すべきだ。(Sさん、3回以上)
- ・渡合の模擬爆弾の話はよく分かった。良い話でした。文章を読むより解りやすい。B29の里、中根浩樹さんのお話も良かった。日本人が人間を大切にしていることが読みとれたように思う。戦争体験談、上野さん、天野さんの話は解りよい話でした。竹やりで米兵をやった話はむごかった。ヒューム管の中で助かった話も良かった。(Hさん)
- ・豊田市に在住48年になりますが、B29など無関係とっていましたが、墜落地を見て

ビックリ。戦争に対しての思い「誰もが得をしない」「二度とやってはいけない」を強くしました。ご案内ありがとうございました。(Fさん、新聞を見て初参加)

- 生の証言はやはりすごい！もっともっとお聞きしたかった！（Iさん）
- 資料P. 13戦争についての項の4行とまったく同じ思いです。幹事さんのお骨折りで、よい講座に参加できました。ありがとうございました。(新聞を見て初参加)
- 今回初めて参加させて頂きましたが、豊田市内に戦争の跡が残っていることを初めて知りました。戦争を風化させないためにも、語り継ぐことが大切だと思います。
- 自分では戦争の被害地などは他人事のように思っていました。参加してみて、身近な所にいろいろな跡地があることが分かりました。今後は、本日の体験を友人などにも話していこうと思います。(知人の紹介で初参加)
- 参加者の中に初参加の若い方がいらっやあってよかったなあと思いました。私は予めしおりをいただいて予習ができて、よく分かりました。戦争になれば、工場ばかりでない、民家の住宅も攻撃されてしまうこと、今の中東などの戦争でも同じです。戦争になったら住民(国民)は皆、逃れることはできません。住居を失う、家族を失うことがよく分かりました。初参加の小4男の子の親子さんは、子どもさんが体験の話を知りたいと、中日新聞を見て来ていただきました。中学生や小学生への出前で、お話ができるという発信ができませんか。(上野さんの意見より) (主催者あいさつのMさん)
- 豊田で空襲があったことを知らなかったもので、いろいろ勉強になりました。戦後70年、先人たちの復興、平和に感謝！（Iさん、新聞を見て初参加）

#### 70代

- 初めて参加させていただきました。参加したいと思ったのは、96才になる父が戦争体験をしております、拳母にも航空基地があったことを話しますので、地元にも何も知らないことがたくさんあると思っておりまして折、中日新聞の小さな記事が目にとまったからです。ありがとうございました。(Kさん)
- 他県からこと地に来て50数年、自分の住む地の近くに多くの戦争の傷あとがあることが分かり、改めて戦争のむごさ、おろかさを知りました。昭和20年1月3日、B29墜落地(坂上町)を見学。くしくも私の父が、昭和20年1月3日に戦死いたしました。思いを新たに、戦争反対を叫びます。(Mさん、初参加)
- 体験者が述べられた、若者の参加への工夫を切望します。(3回以上)
- 私は戦争が激しかった時は、まだ2才位でした。本日参加して、少しわかった気がします。(Uさん、新聞を見て初参加)
- 豊田地区の戦跡巡りは初めてです。くわしいことが分かりませんでしたので、細かい説明、ていねいなご配慮、感謝しています。(Oさん、新聞を見て)

#### 80代

- 小学校3年生の時にB29の墜落を目撃した記憶があり、ぜひ一度その地を訪ねてみたいと参加しました。最近の世相は、若い人が戦争に無関心となり、またいつか来た道を歩み出したような気がしてなりません。戦争は絶対に許してはなりません。(新聞を見て初参加)
- 現地に行って説明を聞いて、新たな感動を覚え、平和の尊さ、重要さを若い世代に伝えねばと思いました。今日を迎えるまでの関係者の皆様のご尽力に、心よりお礼申し上げます。有難うございました。(Nさん、ちらしを見て初参加)

#### 90代

- B29の豊松の遺跡は、今回の圧巻でよかったと思う。また、高橋コミュニティでの交流会は分かりやすく好評です。戦争体験者は減る(高齢化)ので、このような仕事(講座)はますます重要にあるますので、続けてほしい。(Sさん、2回目)
- 富田さまに大変お世話になり、厚く御礼申し上げます。毎回ながら充実した計画で、すべて適格な計画でした。特にB29の墜落現場などを見学できて感激いたしました。今後ともよろしく願い申し上げます。(Kさん、3回以上)